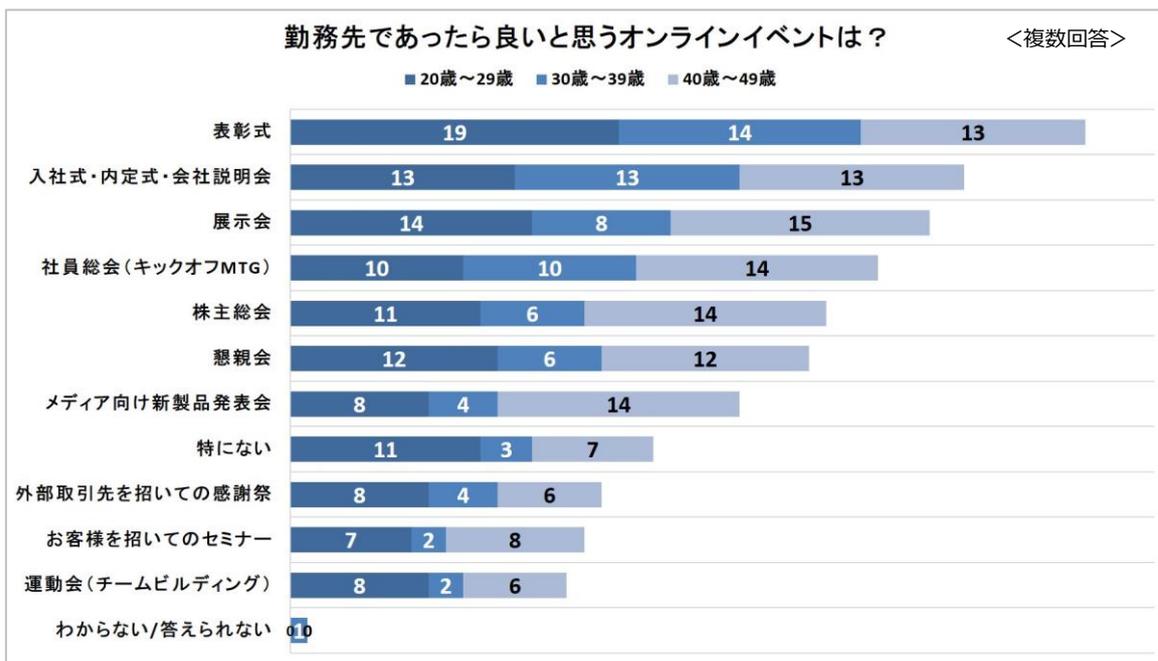


## 20代の4割は「リアルイベントが良い」理由は「臨場感」 勤務先で開催してほしい「オンラインイベント」1位は「表彰式」 オンラインイベントとリアルイベントに関する意識調査

イベントプロデュース事業を行う株式会社グローバルプロデュース（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：光畑真樹）は、新型コロナウイルスの影響で大きく変化したニューノーマルの「イベント」について、20～40代の社会人333人にアンケート調査を実施しました。

### ■勤務先で開催してほしい「オンラインイベント」1位は「表彰式」

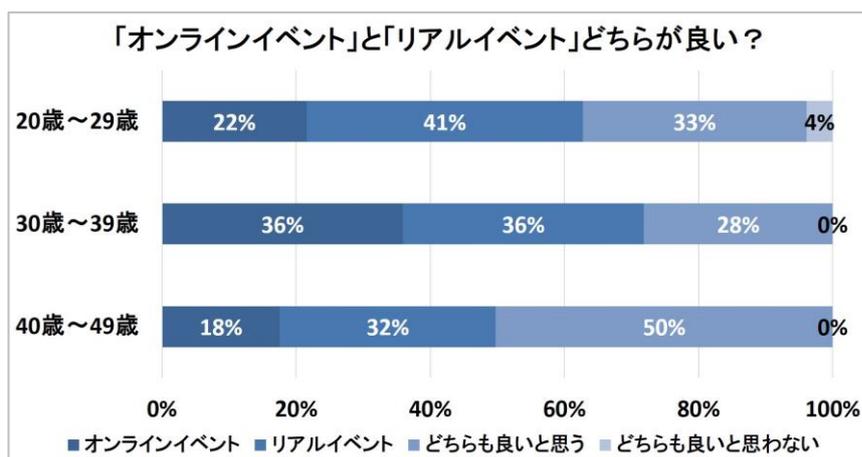
勤務先で開催してほしいオンラインイベントでは、表彰式が1位という結果になりました。2位は入社式・内定式・会社説明会と社内イベントが上位になりましたが、3位は展示会という結果に。営業、販売活動のポイントとして展示会への出展を予定していた企業は展示会の中止が相次いだことから、オンラインで販売活動ができないかと模索していることが考えられます。



### ◆20代は「リアルイベントが良い」が多い傾向、40代は「どちらも良い」が半数に

「オンラインイベント」と「リアルイベント」のどちらが良いという質問では、20代はYoutubeをはじめとするオンラインになじみがあるため、オンラインを選択する人が多いと予測していましたが、結果はリアルイベントを選択した人がオンラインイベントを選択した人の倍近くという結果になりました。

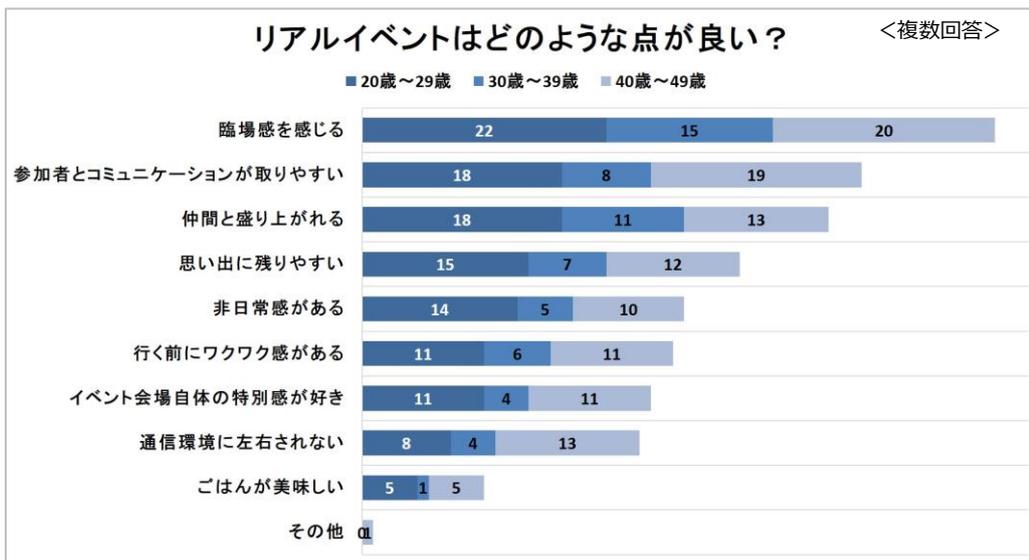
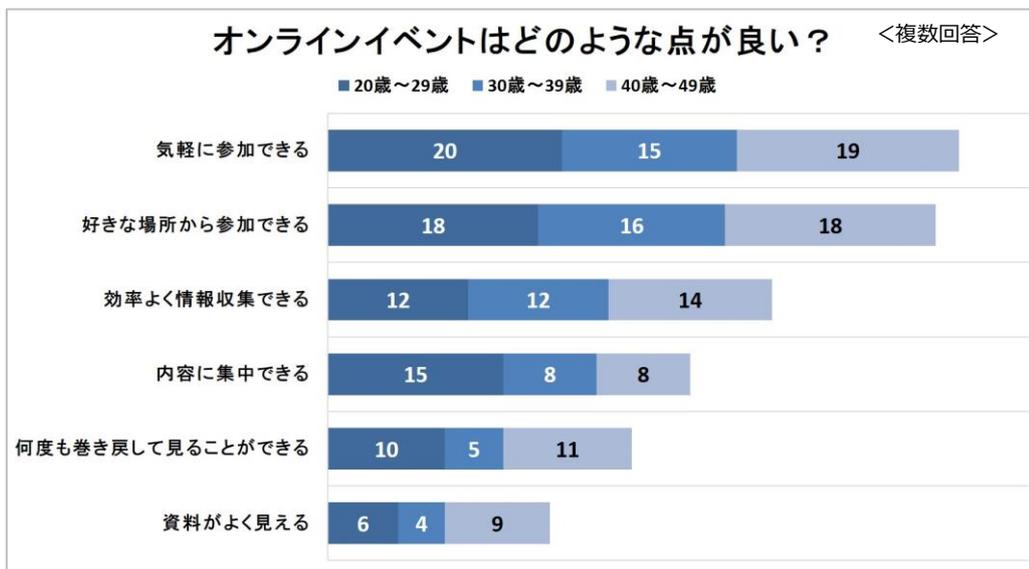
30代は「オンラインイベント」「リアルイベント」「どちらも良い」がほぼ同じ、40代は半数が「どちらも良い」という結果になりました。



## ◆20代に多かった、オンラインイベントの良い点に「内容に集中できる」

次に、オンラインイベントの良い点、リアルイベントの良い点を聞きました。オンラインイベントの良い点には、年代問わず「気軽に参加できる」「好きな場所から参加できる」という、参加への気軽さをあげた人が多くありましたが、20代には「内容に集中できる」という声も一定の人数いることが分かりました。

リアルイベントの良い点は、全年代で「臨場感を感じる」であり、次に「参加者とコミュニケーションが取りやすい」「仲間と盛り上がる」という参加者とのコミュニケーションがあがりました。



## ◆グローバルプロデュースについて

当社では新型コロナウイルス感染拡大の影響で 2020 年 2 月～7 月まで開催を予定していたリアルイベントの 95%、約 60 本が中止もしくは期間未定の延期となりました。しかし、イベントを予定していた各企業からは「事業を推進するためにはイベントの開催は必要不可欠であり、どうすればよいか」との相談は続いていました。以前からリアルイベントを主体にオンラインでの配信も対応していましたが、“コロナ”を期に逆転し、オンラインイベント「Live Convention」の開催が中心になりました。オンラインイベントの実施は増え、当初の売上目標の 80%まで到達する結果となりましたが、オンラインイベントを企画する中で、リアルイベントとは異なる利点が明確になり「オンラインイベントだからこそ」の構成や演出を組み立てています。例えば、オンラインではスライドの作り方や、スクリーンの大きさ、音響など細部に渡る環境作りが参加者への伝わり方に大きく影響します。

現在では、リアルイベントとオンラインイベントが共存する、それぞれの利点を生かした「ハイブリッドイベント」を提供しています。

<調査概要>

調査方法：インターネット調査

調査期間：2020年8月13日～21日

調査対象：20歳～49歳の男女、経営者、会社員 333人

◆会社概要

企業名：株式会社グローバルプロデュース

代表者：代表取締役社長 光畑真樹

本社所在地：東京都渋谷区神宮前 1-15-5

代表 TEL：03-5738-2117

設立：2011年10月11日

資本金：10,000,000円

売上高：20億円（2019年度実績）

従業員数：30名（2020年7月時点）

事業内容：イベントプロデュース事業他

ホームページ：<https://www.global-produce.jp/>

Director's TV：<https://www.youtube.com/channel/UCeIVKw5CYXZZuvFghbEsIGQ>

<報道関係者 お問い合わせ先>

グローバルプロデュース広報事務局

担当：柴山（070-1389-0172）

TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788

E-mail：pr@netamoto.co.jp